

2025 年 5 月 27 日

管理栄養士・栄養士 各位

医療従事者 各位

日本病態栄養学会九州地方会 in 宮崎

代表世話人 温谷 恭幸

第 2 回日本病態栄養学会九州地方会 in 宮崎開催のご案内

拝啓

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、第 2 回日本病態栄養学会九州地方会を宮崎県にて下記の通り開催する運びとなりました。

本会では、最新の病態栄養学の研究成果や臨床応用について、専門家による特別講演・教育講演・臨床研究セミナーなどを通じて深く学ぶ機会を提供いたします。

病態栄養学の発展に貢献する有意義な会となるよう、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

敬具

記

開催日: 2025 年 11 月 1 日(土)～2 日(日)

会場: 都城市ウェルネス交流プラザ(ムジカホール・茶霧茶霧ホールなど)

取得単位: 病態栄養専門医, 病態栄養・がん・糖尿病・腎臓病・肝疾患の各専門管理栄養士, 専門病態栄養看護師各 5 単位

主催: 日本病態栄養学会 九州地方会

対象: 学会員(医療従事者), 非学会員(医療従事者), 学生(医療系)

参加費: 会員・非会員 3,000 円, 学生は無料(学生証を受付時にご提示ください)

参加費支払い方法: 当日受付の際にお支払いください。

お申し込み方法: 以下 QR コードの読み込み, または記載の URL を入力して申込みください。

※QR コードの読み込み, または記載の URL での申込みができない場合は FAX でも受け付けております。送付先は都城市郡医師会病院栄養管理室事務局 (FAX:0986-36-8517) です。

お申し込み用 QR コード

詳細はこちら↓



QR コードが読み込めない場合は、こちらの URL をご活用ください。

<https://docs.google.com/forms/d/1lOOYoOL23i3kGjIWMaPPDjw1K9JfF-nTYW5O1CdwoPs/preview>

お問い合わせ先: 日本病態栄養学会九州地方会 in 宮崎 事務局 都城市郡医師会病院 温谷 ぬくたに

(E-mail: y.n.y.n.saturn@gmail.com, TEL:0986-36-8270, FAX:0986-36-8517)

共催: 日本イーライリリー株式会社, 日本糖尿病協会, メディカルネットワーク株式会社, テルモ株式会社

第2回日本病態栄養学会

九州地方会in宮崎

糖尿病と腎臓病の栄養戦略
～基本から実践に活かす～

【会場】

ウェルネス交流プラザ

住所:宮崎県都城市蔵原町11街区25号

1日目メインホール:ムジカホール 他

2日目メインホール:茶霧茶霧ホール 他

【開催日】

2025年11月1日(土)～2日(日)

【開催時間】

1日目,13:30～17:00(13:00受付開始)

※1日目は18時に延長する可能性があります。

2日目,10:00～14:00(9:30受付・入館開始)

宮崎牛



【参加費】

- ・3,000円
- ・会員・非会員同額
- ・学生無料

【対象】

- ・学会会員
- ・非会員
- ・学生

【取得単位】

病態栄養専門医, 病態栄養・
がん・糖尿病・腎臓病・肝疾
患の各専門管理栄養士,
専門病態栄養看護師

各5単位

詳細は学会ホームページ用QR
コードからご確認ください。



チキン南蛮

参加登録QRコード



事務局: 都城市郡医師会病院栄養管理室 温谷

Tel0986-36-8270

第2回日本病態栄養学会 九州地方会in宮崎



本会参加によって得られる学び

栄養バランスのジレンマ

糖尿病や腎臓病の管理では、糖質やたんぱく質の摂取を慎重に調整する必要があります。一方で、高齢者の低栄養を防ぐためには、十分なエネルギー量と栄養素の摂取が欠かせません。これら相反する課題をどのように両立させるかが、栄養療法における重要な学びのポイントとなります。

サルコペニア予防と疾患管理の両立

高齢者はサルコペニアが進みやすく、特に糖尿病や腎臓病があるとリスクがさらに高まります。疾患管理をしながら、いかに筋肉を維持・向上させるかが学びのポイントです。

個別化栄養療法の重要性

画一的な食事制限ではなく、患者ごとの病態や生活環境に合わせた「個別化された栄養療法」の重要性が求められています。栄養状態を評価しながら、適切なエネルギーや各種栄養素についてのポイントを学びます。

この学会では、これらの課題について最新の知見を学び、実践的な栄養管理の方法を深めることができます。